



駒場の丘

【教育目標】
 自ら学び 新しい時代を拓き
 心豊かにたくましく生きる児童の育成

- ・心かよいあう子
- ・まなび合う子
- ・きたえ合う子

第7号 R5.11.7 (火)
 文責：伊東

総合的な学習・生活科発表会

スローガン「伝えよう 私たちの学び 見せよう 成長した姿」

10月21日(土)には、ご家族、ご来賓の方々をお招きして、総合的な学習・生活科発表会を開催しました。これまで子どもたちは、地域の方々からご支援をいただきながら様々なことを学び、それを学級ごとに寸劇やタブレットの活用など、表現を工夫しながら発信することができました。発表後に、ご家族や地域の方からいただいた感想やお褒めの言葉は、子どもたちにとって大きな自信につながったことと思います。お忙しいところ、ご来場いただいた皆様には、心より感謝いたします。



スローガン



1年「どきどき わくわく」



2年「もっと なかよし まちたんけん」



3年「農家の仕事たんけんたい」



4年「エコレンジャー『地域の環境を考える』」



5年「私たちの力を地域のために〈福祉・復興〉」



6年「おいでよ!わが町 千厩・宝さがし」



ハピきら「ハピきらのいちにち 2023」



ご来場の皆様 (参観ありがとうございます)

本が寄贈されました

千葉県茂原市在住の菅原好雄様より、本校に 200 冊以上の図書が寄贈されました。奥玉に住んでいた菅原様の叔父様が 4 年前に亡くなり、その遺産の一部を引き継いだ菅原様が千厩の子どもたちのためにと寄贈してくださったものです。先日、菅原様から子どもたちに手紙が届きました。以下にご紹介します。

千厩小学校の皆さんへ

読書の大好きなお友達。本はちょっと苦手かな？と思うお友達もいるかと思いますが、10月27日から今年の読書週間が始まります。昔から、本は心の栄養とも言われています。本を読むことで多くの言葉を覚えたり記憶力や集中力が向上したりします。何と長生きにもつながるということですよ。

私は菅原と言います。現在は千葉県に住んでいますが皆さんの住む千厩町のお隣・大東町の出身です。今回は皆さんに心の栄養となる本をプレゼントしたいと思います。

ところで、皆さんは給食の時に牛乳を飲んでますよね。牛乳は心ではなく、身体の栄養になります。私には、奥玉の弘川で牛を育てていた叔父さんがいました。残念ながら 4 年前に亡くなりました。今回プレゼントする本もその叔父さんからのプレゼントとも言えます。

身体の栄養は牛乳から。そして、心の栄養を本で。牛乳の飲み過ぎは心配もありますが、本の読み過ぎはないかもしれません。

さて、皆さんも知っているように、牛は食べたものを何度か嘔み直します。又、今年の読書週間の標語には“私のペースでしおりは進む”とあります。一度にたくさん読むより、少しずつでも毎日続けようということでしょうね。

最後に、牛の鳴き声はモーモー。今回プレゼントする本を“モーモー”文庫と言ってくれるとうれしいです。

菅原様のお気持ちをありがたく受け止め、大切に読み続けたいと思います。

おめでとう

芸術の秋にふさわしく、各種コンクールでの入賞の知らせが続々届いております。以下に、入賞者を紹介します。

◇一関市児童・生徒納税作品（習字半紙の部）

金賞：5年 6年
銅賞：3年 6年 6年
6年

◇一関市消防本部防火ポスターコンクール

優良賞：4年
佳作：4年 4年 4年
4年 4年

◇税に関する絵はがきコンクール

一関税務署長賞：6年 小野寺福之介
一関地区法人会優秀賞：6年
一関地区法人会奨励賞：6年 6年

新職員の紹介

休職している職員の代わりに、新しく講師が配属されました。あおぞら 2 組の担任を務めます。講師は、日本けん玉協会 1 級指導員で 8 段を所有しているほか、子どもたちの喜びそうな特技を様々もっています。1 日の紹介式では、全校児童の前でけん玉の技を披露してくれました。よろしくお願いします。